

モーショントレーニングシステムTANOを利用した  
子どもから高齢者まで集えるコミュニティ



# ビジョン① 子どもたちと高齢者が抱えている課題

高齢者施設をまわり、プログラミング教室を開催して感じた課題

	子どもたち		高齢者	
課題点	外で遊ぶ場所がない	▶ 慢性的な運動不足	ひとりで運動すると飽きてしまう	▶ 運動意欲の低下
	与えられたゲームに膨大な時間を費やしてしまう	▶ ゲーム依存症の危険性	テレビを見るなど同じ姿勢でいることが多い	▶ 体を動かす機会が少ない
	ルールの決まった遊びをするので自分でアイデア考える習慣がついていない	▶ 思考力の低下につながる	レクリエーションを毎日やる大変さ	▶ スタッフの介護以外の負担が大きい
	高齢者や障害のある方との交流が希薄	▶ 障害などに対する知識が少ない	スタッフ・利用者以外の交流がほとんどない	▶ 刺激・活性化が少ない生活
感じたこと	子どもたちは学びたがっている	▶ 学ぶ・楽しむ教育の場が必要	高齢者が体を動かす機会が少ない	▶ 体を動かす・楽しむ施設が必要
	学ぶ機会に恵まれていない		毎日の変化が乏しい	
<b>世代・疾患問わずコミュニケーションがとれ、楽しみ・学び・体を動かす仕組み作り</b>				

**モーショントレーニングシステムTANOを利用して  
全ての人が同じコミュニティに集えないか？**

# ビジョン② 未病コミュニティの提案

年齢疾患問わず集える、学び・考え・気軽に健康維持ができる「笑顔のコミュニティ」

リハ  
ビリ



高齢者のリハビリテーション



アシストスーツとの組み合わせ



レクリエーション

測定



測定機能・健康維持

センサー技術を生かした  
楽しみたくなる・動きたくなる仕組み

運動



子どもたちのエクササイズ



**TANO**  
センサーを利用した運動・  
発声・脳活性化トレーニングが行える自立支援システム。コンテンツは約100種類。

TANOを使った  
教育



生活支援ロボットの実演

教育



学生向けプログラミング教室

姿勢測定による  
未病対策

子どもたち

高齢者

社会を身近で感じ、様々な課題解決システムを考える

運動することを習慣化し、健康維持・意欲向上

# 提案事業① 高齢者のための楽しいリハビリテーション

TANO使って、高齢者が気軽に安全に体を動かすことのできるコミュニティを作る

高齢者

ゲームにより他の利用者と  
コミュニケーションしやすくなる

姿勢測定など測定機能で  
健康維持を行う



楽しみながら身体を自然に動かして  
高齢者の生活や健康をサポート



介護スタッフ

毎日のレクリエーションが  
コンテンツに盛り込まれている

運動効果が見えやすく  
経費の軽減もできる



介護スタッフの負担が軽減させて  
効率化した働き方とつながりができる



**高齢者・介護スタッフが楽しく利用でき、運動意欲の向上**

# 提案事業② 子どもたちの為のプログラミング教育

子どもたちが社会とつながりTANOを利用した問題解決型プログラミングを考える

STEP 1

介護機器やリハビリテーションを  
身近で感じ社会の問題を考える



ゲームやソフトは遊ぶのための  
ものだけではない



社会を学ぶ・考えるきっかけ作り

STEP 2

課題を解決しようとする  
思考力を身につける



運動効果が見えやすく  
経費の軽減もできる



コンピューターや様々な技術を学び  
新しいコンテンツを考えていく

**技術や知識をもった専門家がいれば、社会貢献になりもっと住みやすくなる**

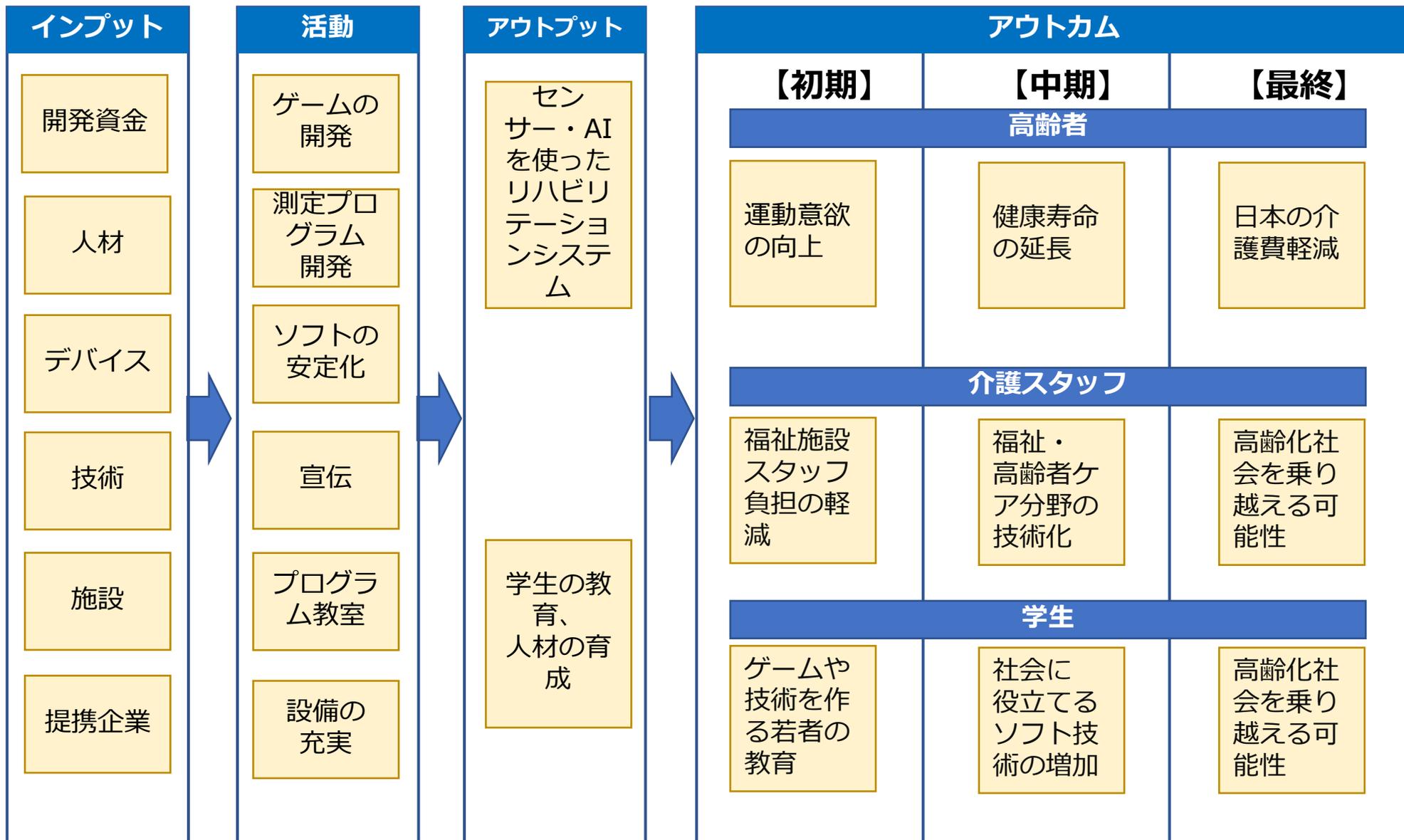
# 提案事業③ 全ての人の健康維持のためにTANOの展開

企業・福祉・教育・自治体機関が健康維持・未病対策・教育を連動していく

	企業（技術連動）	福祉（医療連動）	教育（研究連動）	自治体（国際連動）
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 従業員の健康管理</li> <li>● 雇用問題</li> <li>● IoTやAI・ヘルスケア事業への取組課題</li> <li>● 実用化への課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 指導者・スタッフ不足</li> <li>● 超高齢化に伴う財源</li> <li>● 排他的カルテ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プログラミング教育者不足</li> <li>● 言語による変化</li> <li>● ゲームによる依存症</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大学シーズの実用化</li> <li>● 医療介護費の増大</li> <li>● 自立支援への誘導</li> <li>● 省庁連携テーマ</li> <li>● 分散型の補助金</li> </ul>
利用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 従業員の健康管理</li> <li>● 地域でのイベント活用</li> <li>● ヘルスケア事業へ参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者や家族</li> <li>● スタッフ</li> <li>● 医者・専門家</li> <li>● 自助・互助の仕組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プログラミング教育</li> <li>● 文化活動等の社会活用</li> <li>● レクリエーション活動</li> <li>● コンテストの参加</li> <li>● 研究とシーズ活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文科省・経産省・厚労省の連携/NEDO/AMED/JST</li> <li>● 国家プロジェクト/SDGs</li> <li>● 福祉教育インフラの基盤</li> </ul>
アウトカム	<p>デバイス機器との連携 共通プロトコル 連携技術の競争 介護ロボットとの連動</p>	<p>自動化・半自動化 測定データ 遠隔指導(在宅雇用) 負荷軽減</p>	<p>ビックデータの研究 プログラミング教育 eスポーツ組み込み AIの構築 コンテンツの参加 知識の競争</p>	<p>介護医療保険負担軽減 地域未病モデル 連携機関 連携力の競争</p>

**持続可能な成長型プラットフォームでヘルスケア基盤を構築する**

# ロジックモデル



# 過去実績①

## 受賞・認定

- RE-CARE AWARDヘルステック部門 銅賞
- かわさき基準2016採択機器
- 福祉用具情報システムTAISコード取得機器
- 公募型さがみロボット特区採択商品
- IoT推進ラボSelection  
先進的IoTプロジェクト採択商品
- 大阪健康寿命延伸産業創出プラットフォーム  
大阪府知事賞モデル機器
- 大阪商工会議所日中ビジネス委員会  
健康・長寿関連ビジネスダイレクトリ掲載機器
- JETRO日本老齡産業企業名鑑掲載機器
- 厚労省 介護ロボットの開発と普及掲載機器
- 天津国家運動商品監督検査センター認定機器



6種類の特許取得済

## メディア掲載

- 2019年5月31日 中日新聞に掲載
- 2019年5月26日 上海の新聞「新民晚报」に掲載
- 2019年3月12日 日本経済新聞に掲載
- 2019年3月8日 読売新聞に掲載
- 2018年12月16日 神奈川新聞に掲載
- 2018年11月22日 タウンニュース平塚版に掲載
- 2018年10月26日 NHK「首都圏情報 ネットドリ！」で紹介



2019年1月28日神奈川新聞 掲載



2016年12月15日日刊工業新聞 掲載



2017年2月17日シルバー新報 掲載



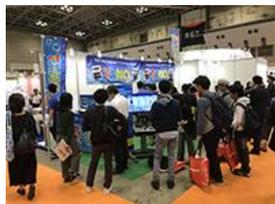
2016年7月21日タウンニュース 掲載



2016年12月17日日刊工業新聞 掲載

## 展示会出展（過去1年間）

- 2019年7月 SPRTEC2019
- 2019年6月 中国マカオ「康復器材及輔具展覧」
- 2019年6月 中国青海省「中国青洽会」
- 2019年5月 国際福祉健康産業展
- 2019年5月 香港国際医療及保健展
- 2019年3月 こうべユニバーサルデザインフェア
- 2019年3月 韓国ソウル「KIMES2019」
- 2019年2月 シンガポール「CAREHAB2019」
- 2019年2月 テクニカルショウヨコハマ2019
- 2019年2月 しずおか介護ロボットフォーラムin伊東
- 2018年11月 香港楽齡展示会に出展
- 2018年11月 「かながわロボタウン」キックオフイベント
- 2018年11月 BIZ SAITAMA 2018
- 2018年11月 カタール「Rowad Qatar 2018」
- 2018年10月 第34回東海北陸理学療法学会
- 2018年10月 日中介護サービス協カフォーラム
- 2018年10月 メディカルクリエーションふくしま2018
- 2018年10月 国際福祉機器展



## イベント出展（過去1年間）

- 2019年2月 慶応義塾大学主催シンポジウム
- 2019年2月 鈴鹿ロボケアセンター講演会
- 2018年12月 ふじさわプラステン
- 2018年12月 ロボット体験キャラバン
- 2018年9月 市民大学講座「シリアスゲームの可能性」を講演
- 2018年8月 相模原市「つながるみえるサイエンス」
- 2018年8月 こども霞が関見学デー
- 2018年8月 殿町タウンキャンパス「夏の科学イベント」
- 2018年7月 夏休みプログラミング教室を開催

